

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		がん検診				所管	健康部 保健サービス課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	123	計画事業名	がん対策の充実		
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり				事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (1) 区民の主体的な健康づくりの支援				[事業開始] 昭和 5 7 年度		
		[施 策] ① 生活習慣病の予防[47]				[終了予定] - 年度		
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	健康増進法第9条第1項(健康診査の実施等)に関する指針)			
	事業対象	20歳以上の区民						
	事業目的	がんの予防医療の促進とともに、早期発見・早期治療につなげていく。						
	事業内容	・胃がん検査(対象:35歳以上) 問診、胃部X線検査 ・大腸がん検査(対象:35歳以上)問診、便潜血検査 ・肺がん検査(対象:40歳以上) 問診、胸部X線検査、喀痰検査(50歳以上でフリンクマン指数400以上の者) ・子宮がん検診(対象:20歳以上)問診、視診、内診、細胞診 ・乳がん検診(対象:40歳以上) 問診、視診、触診、マンモグラフィ撮影						
委託の有無	一部委託		委託内容	がんセット検診の胃・肺のX線フィルムの読影、及び各種がん検診の実施を委託している。				
補助金の有無	国							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)			目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度
	活動指標	各種がん検診実施期間 (期間)			通年	通年	通年	通年
	成果指標	がん検診受診者数(胃・大腸・肺) (人)			24,600	21,168	22,258	23,495
		女性のがん検診受診者数 (人)			12,500	10,782	11,574	11,924
	決算額 (単位:千円)				123,690	140,485	152,979	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			9,451	7,497	10,226	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			123,691	140,486	152,979	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			133,142	147,983	163,205	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			8,189	11,307	11,721	
一般財源(区負担額)			124,953	136,676	151,484			
前年度から改善した事項		「総合健康診査のご案内」に対象者(40歳以上)が受けられる健診(検診)を全て掲載し、わかりやすい案内を作成、全員に送付した。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	4	がんの早期発見、早期治療を促進するために、必要不可欠である。					
	効率性	3	目的達成のための検診の実施方法としては、現在の方法はおおむね妥当であるが、案内方法等については、さらに工夫こらし効率性を高めていく。					
	手段の適切性	3	胃がん・肺がん検診においては、保健所実施分よりも医療機関委託分の受診者数が増えてきており、大腸がん・女性のがん検診も受診者数は増加している。今後も区民が受診しやすい検診を検討していくとともに、未受診者に対し再受診勧奨を行い受診者の増加を図る。					
	目的達成度	4	受診者数は増加傾向にあるが、更なる受診率向上のために検診をPRするとともに、未受診者に対し勧奨していく必要がある。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性		
全ての検診において受診者数は増加しており、区民の関心は強いものと思われる。今後さらにがん予防を図れるよう、事業を拡大していく。						拡大	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	